

## 会 議 議 事 録（議事要旨）

1 会議名	令和5年度第5回加茂市公共交通活性化協議会
2 開催日時	令和5年11月22日（水）13:30～15:30
3 開催場所	加茂市役所5階 全員会議室
4 出席者名	令和5年度 第3回 加茂市地域公共交通活性化協議会 委員名簿を参照
5 議事	(1) 加茂市地域公共交通計画の策定状況について (2) かもんバス・かもんタクシーの年末年始運休のお知らせについて
6 審議の内容	
<b>【議事】</b>	(1) 加茂市地域公共交通計画の策定状況について
事務局	・ 資料1に基づき、議事を説明
海津委員	・ 商店街との連携（バスの増便）が中心市街地でのイベント開催時と記載されているが、冬鳥越スキーガーデンの方でも6月前半のバラ園や1、2月のスキー場の利用者による駐車場の混雑がある。冬鳥越の方も、イベント時など混雑する時にバスを出す検討をしてもらいたい。
事務局	・ 各種イベントとの連携をできればと考えているが、冬鳥越スキーガーデンはバスの路線が通っていないため、臨時便を出すなどの検討をしたいと思う。
海津委員	・ イベント実施の何カ月前に申請をすればバスの増便等ができるのか、等のルール作りをしてもらいたい。
坂井委員	・ 田上町へ延びる路線バスとの連携は考えているか？
事務局	・ 十分に検討したいと考えている。新潟交通との絡みも含めて協議していきたい。
坂井委員	・ 乗り方講座に来られている方が少ないようなので、乗り方の説明をweb上にアップしていつでも見られるようにしたらいいのではないか。
事務局	・ HPへの掲示やLINE等も含めて十分に周知していきたい。
坂井委員	・ グッズ展開で収益の確保はできるのか。
事務局	・ おでかもちゃんに対しての反響はある。収益に加え、イメージアップにも繋げていきたいと考えている。
事務局	・ まずは交通安全対策としてのグッズ配布を行い、認知度を上げたうえでグッズ展開をすることで、より収益が望めるのではないかと考えている。
坂井委員	・ 免許返納者に補助をするとのことだが、免許返納者に対してだけではなく、元々免許を持っていない方に対しても公共交通利

	<p>用券の配布を行うべきではないか。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の自治体では、免許返納者に対して回数券の配布をするというところが多く見られる。加茂市でも公共交通を充実させるにあたりそういった施策は必要だが、免許を持っていない方への補助も大事だと考えている。事例があれば参考にして検討していきたい。</li> </ul>
坂井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>AI デマンドとはどういったものなのか伺いたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>AI デマンドにより利便性や配車の効率化を図れると考えている。お断りが一日 5、6 件あるが、乗合率を高めるなど、手作業のためうまくできないところも AI の導入によって改善されるのではと考えている。具体的な内容の検討はこれからになるが、お断りゼロ件を目指したい。</li> </ul>
坂井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗合不可の利用者がいることで、乗合率ゼロを目指すのは難しいのでは。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗合不可の利用者に連絡をとり、12 月から乗合不可の利用者はいなくなるという方針になった。事業者に対しても、乗合不可の利用者は基本的にいなくなるという連絡をしている。</li> </ul>
坂井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>貨物混載はタクシーでは不可能ではないか。現状でも少し手間がかかっており、更に貨物を運ぶとなると厳しいのでは。バスの方でなら良いと思う。美人の湯から野菜を運ぶのであれば、最初から街中に野菜をまとめてそこから散らすような形が良いのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>タクシー事業者へのヒアリングに基づいて施策に入れている経緯がある。今後十分にヒアリングを行い、バス、タクシーともに可能かどうか検討していきたい。</li> </ul>
坂井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>かもんタクシーのタブレットのハンズフリー化はできないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>音声案内や速度によって使用不可となる機能など、現在事業者と調整している。</li> </ul>
加茂市区長会長 小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人数で美人の湯まで移動したい時など、かもんバスのチャーターはできるのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>定時定路線運行のため、難しい。そういった場合は、社会福祉協議会に依頼してほしい。美人の湯にはバスが一日十数本出ているので、かもんタクシーと乗り継ぐなど公共交通を利用して頂ければと考えている。</li> </ul>
藤堂副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗合不可の方が発生する理由について教えてほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生の親から他の方の同乗は控えてほしいという意見があり、対応していたが、12 月からはそういった方の乗合タクシーの利用はできないという形にする。</li> </ul>

藤堂副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の自家用車利用に対する補助の方が、公共交通利用の補助よりも安くなっているケースが多いのではないか。公共交通に切り替えることで逆に補助が高額になるというとはないのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>かもんバスの運賃は定額 200 円と安価なため、そういったことが生じる場合は少ないと考えている。</li> </ul>
中越交通 小林委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和 10 年まで毎年計画の見直しをしていくとのことだが、運転手不足という点を加味して頂きたい。お客様のニーズに応えられない状況になってきた場合、他の見方もしてもらえたら。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後運転手、特に 2 種免許を持っている人が高齢化などで減っていくのではという報道がされており、その辺は十分承知している。その点は十分に加味して、見据えたうえで評価を行っていったらと考えている。</li> </ul>
新倉委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施策のスケジュール感を記載してほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策のスケジュールに関しては、次回（1 月）の協議会で示したいと考えている。</li> </ul>
新倉委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>共創プロジェクトとの活用可能性を感じた。施策 3-7 のようなイベント時の増便等はサポートできる。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の支援制度は積極的に活用していきたいと考えている。アドバイス等があれば検討していきたい。</li> </ul>
五十嵐委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの増便等に対する補助があるという話だが、具体的にどういった補助があるのか。</li> </ul>
新倉委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通と他の業種の掛け算を行う共創プロジェクトというものがある。運行経費や人件費、事前調査に対しての支援メニューがあり、2/3 の補助率で、上限は 1 億円で行っている。</li> </ul>
五十嵐委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>それは継続的な、イベント時の増便等に対しても受けられる補助なのか。</li> </ul>
新倉委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>数年間の補助はできないが、単年の中で補助を行うことは可能。</li> </ul>
加藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>持続可能性の観点で、公共交通の採算をとることは不可能ではないか。国の補助を受けながら、加茂市が負担していく部分もあると考えている。パブコメで同じような意見が上がってくると思うので、施策の中には PR や広報活動の一端を担うものもある、という点を分かりやすく説明できると良いのでは。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>パブコメの際には市民の方に分かりやすいような形で示したいと考えている。</li> </ul>
加藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>美人の湯のチャーター便は担当課の施策として検討するという切り口もあると思う。</li> </ul>

商工観光課 齊藤委員	・ 美人の湯は商工観光課から指定管理で管理を行っている。指定管理者の方で、採算や経営を考えてバスがとりやめになった経緯がある。要望が多いようであれば再度検討したい。
商工観光課 齊藤委員	・ 美人の湯に行く留学生から、公共交通に関して、英語表記がなくて乗りづらいという意見があった。今後バス等での英語表記は考えているか。
事務局	・ その辺りは十分検討している。
市川委員	・ 各施策の実施の判断基準、撤退基準を追記したほうがいいのではないか。(要望)
藤田会長	・ 議事(1)について承認して良いか。
委員	・ (異議なし)
	・ 議事(1)について承認された。
<b>【議事】</b>	(2)かもんバス・かもんタクシーの年末年始運休のお知らせについて
事務局	・ 資料2に基づき、議事を説明
藤田会長	議事(2)について承認して良いか。
委員	・ (異議なし)
	・ 議事(2)について承認された。
<b>【その他】</b>	
海津委員	・ 都市計画マスタープランのアンケートで公共交通の不満足度トップ3に入っている。特に須田線、七谷線の利用者から不満の声が多い。便の見直しについても検討いただきたい。
事務局	・ 利用の低い便を要望の多い時間に割り当てるなど、今後も継続的に検討を進めていきたい。
事務局	・ 2024年3月に開院する県央基幹病院へのアクセスを求める声が議会でも上がっているため、もし意見があれば伺いたい。
安田委員	・ 三条ー東三条ー加茂間の路線を東三条ー県央基幹病院へ延伸することは考えていない。運転手不足が深刻。延伸するという事になれば、三条市を含めた協議が必要。
古田委員	・ こちらも運転手不足が非常に深刻な状況。そもそも加茂市として基幹病院への足を確保する必要があるのか疑問に思う。
坂井委員	・ 障がい者の方への補助券が現状1枚しか使えないため、2枚以上使えるようになれば基幹病院まで行けるのではないか。券の利用枚数など、負担の改善があれば延伸するより安く利用できるのでは。
事務局	・ 障がい者手帳を持つ方への助成券については、社会福祉協議会と相談したい。

藤田会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>基幹病院は救急を扱う病院なので、ある程度入院したら退院するか、地域の病院へ移る。基幹病院に定期的に通院する人がいるか（定期便が必要か）どうかは、退院後の人の動きを見てみないと分からないのではないかと思う。</li> </ul>
藤田会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドライバー不足に対応するためライドシェアの導入が国で議論されているが、運行事業者さんの方々に率直なご意見を聞いてみたい。</li> </ul>
坂井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>2種免許などタクシー会社の規制を全て取っ払ってくれるのであれば、タクシー会社もライドシェアに参入する。法定点検等で莫大なお金がかかるため、一般のドライバーに参入されると立ち行かなくなる。</li> </ul>
古田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス会社としては特に厳しい路線はライドシェアに代替してもらってもよいと思っている。今の路線がいつまで維持できるか分からない状況。バスがダメ、タクシーもダメであれば導入は仕方ない考える。</li> </ul>

## 令和5年度 第5回 加茂市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

No.	所属団体	役職	氏名	出欠	備考(代理出席)
1	加茂市	市長	藤田 明美	○	
2	公益社団法人新潟県バス協会	専務理事	橋本 俊二	×	
3	新潟交通観光バス株式会社	代表取締役	古田 哲	○	
4	越後交通株式会社三条営業所	所長	安田 司	○	
5	蒲原鉄道株式会社	代表取締役	茂野 一弘	○	
6	葵タクシー株式会社	代表取締役	川崎 敬文	代理	運行管理者 番場浩
7	加茂タクシー有限会社	取締役	坂井 美穂	○	
8	中越交通株式会社加茂営業所	所長	青柳 浩彦	代理	班長 小林弘道
9	東日本旅客鉄道株式会社燕三条駅	駅長	高橋 智義	代理	副長 木村朋直
10	新潟県三条地域振興局地域整備部	維持管理課長	相羽 朋紀	代理	課長代理 仲村仙也
11	加茂市建設課	課長	宮澤 康夫	○	
12	新潟県加茂警察署	署長	桃井 克朗	代理	交通課長 土田将王
13	加茂市区長会	会長	小林 誠	○	
14	地域公共交通利用者		加藤 はとこ	○	
15	地域公共交通利用者		海津 恵美	○	
16	新潟大学	准教授	藤堂 史明	○	
17	国土交通省北陸信越運輸局交通政策部交通企画課	課長	新倉 孝礼	○	
18	国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	山田 一輝	○	
19	日本労働組合総連合会新潟県連合会県央地域協議会	議長	田中 好	○	
20	新潟県立加茂病院	事務長	小池 貴之	×	

No.	所属団体	役職	氏名	出欠	備考(代理出席)
21	加茂商工会議所	事務局長	高畑 結城子	○	
22	加茂市社会福祉協議会	事務局長	青木 敏男	○	
23	五泉市企画政策課	課長	塚野 一也	×	
24	田上町産業振興課	課長	近藤 拓哉	○	
25	加茂市	副市長	五十嵐 裕幸	○	
26	加茂市	CSO	市川 恭嗣	○	
27	加茂市商工観光課	課長	斎藤 久子	○	
28	加茂市健康福祉課	課長	大野 博司	○	
29	加茂市教育委員会庶務課	課長	草野 智文	代理	課長補佐 長澤敦